

## (4) 様式 4 助成事業実施報告書 (※入力フォームは公募助成ホームページからダウンロードしてください)

2023 年 12 月 25 日

## 2023 年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

団体名 NPOタマリバティアカデミー

代表者・役職名 氏名 理事長 朝倉 泰行



## ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度、写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

## 1. 助成プロジェクト名

多摩市少年少女 タグラグビー (ふれあり) フェスティバル

## 2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

地元の有志が2018年2月に特定非営利活動法人多摩市レクリエーション協会を発足させた。サークルは会・健康体操・ライストラクター研究会 (ほぼ広範囲の活動) をしてきた。会員は(正式)18名だが、地元地域の有志あるいは団体の協力を得ながら活動を推進してきた。

## 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

ラグビーという激しい活動のスポーツを子供たちにも安全に楽しめるように考へて作られた タグラグビーを当初中学校教員を中心に行ってきた。しかし中学生主体だったため、小学校でも楽しめるよう (ふれあり) フェスティバルとして実施した。

## 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

主体として、今まで続けてきた親善・交流の試合を行う。今回は小学生それぞれ低学年の児童の参加があったので ラグビー ボールを使って 楽しめるゲームを行った。

## 5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT、実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME、事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT、事業が社会に与えた影響)などの「効果」 300文字程度まで

コロナで長い間 スポーツを楽しむことを制限されてきた子供たちが伸び伸びとスポーツを楽しむことができた。指導者の話では多摩市にはタグラグビーを行っているチームがなかったのが、今回の会場で その一角を占めることに成功した。今後も続けていくことが大切で、多摩市にタグラグビーを定着させた。

## 6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字程度まで

小学生は遠く離れた競技場に行く事は難しい(特に低学年)小学校の施設を使う事が有効であるが、土日は、サッカー・野球などの少年チームやお祭りのスポーツなどが使用しておりほかほか使用できない。そこで 水曜日の午後に行ったが、児童の終業時間の方がいなど工夫する点が残っている

## 7. 参考資料:プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、「必ず」、別途、ご提供ください。





